

サプライチェーンマネジメント

SOCIAL



▶ 方針・考え方

● 関西電力グループ調達基本方針

関西電力グループは、2022年1月、あらゆる事業活動において、持続可能で透明性の高い、責任ある調達活動に努めることを掲げる、「関西電力グループ調達基本方針（以下、本方針）」を公表しました。

具体的には、これまでの「関西電力 調達基本方針」を関西電力グループ全体での方針に改めた上で、「コンプライアンス遵守」等の価値観を上位概念に置き、新たに「透明性の高い調達活動」や「人権の尊重」に関する内容を定めました。

関西電力グループは、「関西電力グループ行動憲章」および本方針に基づき、あらゆる事業活動において、持続可能で透明性の高い、責任ある調達活動に努めて参ります。

また我々の調達活動は、大切なパートナーである取引先のみなさまによって支えられております。取組みにあたっては、みなさまとのコミュニケーションを大切にしながら進めて参ります

1.コンプライアンスの実践・徹底

あらゆる調達活動の基盤として、コンプライアンスを実践・徹底し、すべての関係法令およびそれらの精神を遵守します。

また、個人・秘密情報・知的財産の厳正な管理・保護には十分配慮します

2.透明性の高い責任ある調達活動

透明性の高い、責任ある調達活動を行います。不当な利益の取得を目的とする贈収賄等を行わず、特定の個人や企業に対してのみ便宜を供するような行為は行いません。また、反社会的勢力・団体とは一切関係を持ちません。

国内外を問わず広く新たな企業との取引を推進し、取引先選定にあたっては、以下の取引先選定基準に則り、経済的・社会的合理性を考慮したうえで公平・公正に行います

取引先選定基準：

コンプライアンス、人権の尊重、安全性、品質・技術力、環境への配慮、経営状況、価格、納工期の確実性、保守・管理の実施状況、アフターサービス、事故・不具合への対応状況等

3.人権の尊重

人権を尊重し、いかなる差別や非人道的取扱い（強制労働・児童労働等）にも関与しません。また、労働者の権利（結社の自由・団体交渉権、適切な賃金の支払等）を尊重します

4.強固なパートナーシップの確立

取引先のみなさまとの双方向のコミュニケーションを深め、協働して改善に取り組むことで、強固なパートナーシップの確立をめざします。また、材料調達から製造、物流、保守に至るサプライチェーン全体の最適化に向けて協業して取り組む等、相互発展に向けた関係の構築に努めます。

5.安全の確保

全ての行動において安全確保を最優先とし、労働災害や労働疾病の防止、公衆保安等を徹底します。

6.コスト低減と品質の維持向上

技術革新や新たな発想による原価低減、取引先のみなさまとの連携強化により、持続的な調達コストの低減取組を推進します。また、お客さまに選ばれる商品・サービスの提供のため、品質・技術力の維持向上に取り組めます。



7. 環境への配慮と地域社会への貢献

環境負荷の少ない資機材の調達を推進し、脱炭素社会および循環型社会の構築へ貢献します。
また、取引先のみなさまとともに地域社会の発展への貢献に努めます

8. 継続的な安定調達

取引先のみなさまと連携し、発注方法の改善等による継続的な安定調達に取り組みます。また、事故や自然災害、感染症のまん延等の発生に備えた組織的な危機管理を徹底し、これらの発生時には、迅速な資機材等の手配に努めます。

▶ 体制

所管役員：関西電力（株） 西澤 伸浩（代表執行役副社長）

事務局：関西電力（株） 調達本部 計画グループ

▶ 目標**● 調達基本方針の実践と浸透**

- 新規サプライヤー（調達本部契約）の調達活動に関するアンケート実施率100%
→実施率99%（2021年度実績）
- 取引額上位200社程度の取引先に対し、2019～2021年度において調達活動に関するアンケートを実施
→実施数167社（2019～2021年度実績）

▶ 取組み

関西電力調達本部では、本方針の浸透および実践を目的として、本方針に関する職場内ディスカッション、および新入社員等への調達基本方針に関する研修を実施しています。

また、取引先のみなさまに対しては取引先登録等の機会を活用して本方針の説明を実施するとともに、取引先におけるサステナビリティへの取組み状況に関するアンケートへの協力をお願いしています。

